

2013 年 2 月 7 日

## 2013 年 FIA 国際ラリー活動について

富士重工業と同社のモータースポーツ統括会社であるスバルテクニカインターナショナル株式会社\*1 は、2013 年の FIA 国際ラリー活動について、以下のとおり決定しました。

\* 1: スバルテクニカインターナショナル(株)(代表:唐松洋之、東京都三鷹市、略称:STI)

### ■FIA世界ラリー選手権2でSUBARUチャレンジアワード継続

プロダクション世界ラリー選手権(PWRC)にスバル車で参戦するドライバーへの活動支援として、2011 年から行っていた「SUBARU チャレンジアワード」を、本年より新たにスタートする FIA 世界ラリー選手権 2(WRC2)でも継続します。各イベントでスバル車のグループ N(N4)車両として上位 2 位までのドライバーを表彰し、ドライバー支援を図ります。本年はアワードの対象を全 13 戦\*2とし、WRC2 シリーズ登録しているドライバーのほかスポット参戦するドライバーも対象とします。

\* 2: 第 1 戦 モンテカルロも遡って適用

### ■FIAヨーロッパラリー選手権への参戦体制

FIA 選手権であるヨーロッパラリー選手権(ERC)に、ドライバーの出場支援を行います。ERC は、昨年までマニファクチャラー登録してきたインターコンチネンタルラリーチャレンジ(IRC)を統合し、EUROSPORT\*3がプロモートする新しいラリー選手権です。ドライバーには、これまでIRCで活躍した新井敏弘選手、アンドレアス・アイグナー選手(オーストリア)を予定しております。また、EUROSPORT とマーケティングサポート契約をし、スバル車で出場するチームの写真や動画などの提供・配信により、メディア露出を図っていきます。

\* 3: EUROSPORT:ヨーロッパを中心に放映するスポーツ専門チャンネル



2012 IRC 参戦車